

1066. アルキメデスの群束ノ可換性ニ就テ

小笠原 謙次郎(濱島文理大)

アルキメデスの群束ハ切断ニヨル完全化デ完全群束ニナル。コレハ可換群束ノ場合ト同様ニ証明サレル(略)。故ニアルキメデスの群束ノ可換ハ完全群束ノ可換ト同義デアル。後者ハ Birkhoff ノ豫想ニシテ知ラレタモノデアルガ、岩澤氏⁽¹⁾ガ単位分解ニヨル積分表示ノ方法ヲ解ニ解決サレタ。コレハ簡單ナ別証明ヲ與ヘル。補題 1, 2, 3, 4ハ岩澤氏ノ所論ニモアルカラ参照サレタイ。

G ヲ完全群束トシ、 $x_+ = x \cup 1$, $x_- = x^{-1} \cup 1$, $|x| = x_+ x_-$ ト置キ $|x| \wedge |y| = 1$ ノトキ x ト y トハ直交スルト云フ。

補題 1. $x = x_+ x_-^{-1} = x_-^{-1} x_+$, $x_+ \wedge x_- = 1$. 逆ニ $a \wedge b = 1$, $x = a b^{-1}$ ノトキ $a = x_+$, $b = x_-$.

系. 直交ニ要素ハ可換デアル。

補題 2. $x = \bigvee_{\alpha} x_{\alpha}$ ノトキ $x \wedge y = \bigvee_{\alpha} (x_{\alpha} \wedge y)$

(能) $y = 1$ トシテヨイ。マタ G ハ配分束デアルカラ有限個ノ x_{α} ト共ニソノ結びガ $\{x_{\alpha}\}$ ノトカニアルトシテヨイ。

$x = \bigvee (x_{\alpha} \wedge 1)(x_{\alpha} \cup 1) = \bigvee (x_{\alpha} \wedge 1)(x_{\beta} \cup 1) = \bigvee (x_{\alpha} \wedge 1) \bigvee (x_{\beta} \cup 1)$
 $= \{ \bigvee (x_{\alpha} \wedge 1) \} (x \cup 1)$. コレカラ $x \wedge 1 = \bigvee (x_{\alpha} \wedge 1)$

部分集合 A ノスベテノ要素ト直交スル要素ノ全体ヲ A^{\perp} テ表ス。 A^{\perp} ノ形テ表サレル集合ヲ正規イデアルトイフ。

(1) 岩澤健吉, 紙雜誌 1044.

$A^\perp = A^{+11}$ が成り立つ。

補題3. \mathcal{O} が正規イデアルトスレバ \mathcal{O} の直積因子 \mathcal{X} と共 $= |y| \leq |x|$ となる y が含まれる。

(証) \mathcal{O} が \mathcal{X} と共 $= |y| \leq |x|$ となる y が含まれる部分群 \mathcal{Y} と \mathcal{O} とは自明。 \mathcal{Z} が正要素トシ、 $\mathcal{Z}_1 = \bigvee (\mathcal{Z} \wedge a; 1 \leq a \in \mathcal{O})$ とスレ。補題2 = より $\mathcal{Z}_1 \in \mathcal{O}$, $\mathcal{Z}_2 = \mathcal{Z}_1^{-1} \mathcal{Z}$ と置ク。 $\mathcal{Z}_2 \in \mathcal{O}^\perp$ 有者。 $\mathcal{Z}_2 \wedge a \geq 1, a \in \mathcal{O}$ トシ、 $\mathcal{C} = \mathcal{Z}_2 \wedge a$ と置ク。 $\mathcal{Z} = \mathcal{Z}_1 \mathcal{Z}_2 \geq \mathcal{C}$ 。コレカテ $\mathcal{Z} \geq \mathcal{C}$ が証明サレ矛盾が起ル。任意ノ要素 $x =$ 対シ x ノ正部分, 負部分 = ツイテ $\mathcal{Z} =$ 対スレト同様ノコトヲサルト

補題4. \mathcal{O} が正規イデアルトスレ。任意ノ要素 x ノ $x = x_1 x_2, x_1 \in \mathcal{O}, x_2 \in \mathcal{O}^\perp =$ 唯一通り = 分解サレル。 x_1 ノ \mathcal{O} ノ射影トイフ。コノトキ $y^+ x y \in \mathcal{O}$ ノ射影ハ $y^+ x_1 y = +$ ナル。

一要素 a ノ含む最小ノ正規イデアル $\mathcal{O}(a)$ が表シ、主イデアルトイフ。 a ノ $\mathcal{O}(a)$ ノ射影ハ $a_+ \geq 1$ ナルコトヲ注意スル。

補題5. $x \geq y \geq 1$ ナル任意ノ x, y が可換ノトキ G ノ可換デイル。

(証) 任意ノ正要素 $a, b =$ 対シ、 a ト $a \sim b$ 従テ a^{-1} ト $a \sim b$ ノ可換 = ナルコトヲ $(a^{-1} b)_+ = a^{-1} b \sim 1 = a^{-1} (a \sim b) = (a \sim b) a^{-1} = 1 \vee b a^{-1} = (b a^{-1})_+$ 、同様 $= (a^{-1} b)_- = (b a^{-1})_-$ 。

補題1 = より $a^{-1} b = b a^{-1}$ 即チ $a b = b a$ 。コレカテ G が可換 = ナル。

補題6. $x > y > 1$ と $x^{-1}yx < y$ ($x^{-1}yx > y$) は矛盾スル。

(証) $x > y > 1$, $x^{-1}yx < y$ とスル。 $y_1 = x^{-1}yx$, $y_{n+1} = x^{-1}y_n x$ と置く。 $z = \bigwedge y_n$ とスレバ $z = 1$ とシテ一般性を失ハナイ。 何者 z は x と可換 ($x^{-1}zx = \bigwedge x^{-1}y_n x = \bigwedge y_{n+1} = z$ 也) ヲ必要アラバ y の代り yz^{-1} を考へレバヨイカラ。 $(y^p x^{-1})_+ > 1$ とル自然数 p を考へル。 $\alpha((y^p x^{-1})_+)$ へ x , y の射影ヲ x', y' とスレバ, $y^p x^{-1}$ の射影ハ $y'^p x'^{-1}$ 也 > 1 . 明 = $y'^p > x' \geq y' \geq 1$ カラ $y' > 1$. 故 = $y^p > x' > 1$. $x = x^{-1}x x$ カラ $x' = x^{-1}x' x$ とルコトヲ注意スルト $y_n^p > x'$. 故 = $1 = \bigwedge y_n^p \geq x'$ とナリ矛盾カ起ル。

コレカラ証明ノ本筋 = 入ル。 $x > y > 1$ とスル。

$a = xyx^{-1}y^{-1}$ と置く。 x と y が可換デナイトスル。 $a \neq 1$ 也アルカラ a_+ , a_- 何レカハ > 1 . 今 $a_+ > 1$ とスル。 y の $\alpha(a_+)$ へ射影ヲ y' とスレバ a の $\alpha(a_+)$ へ射影 a_+ へ

$$a_+ = xy'x^{-1}y'^{-1} > 1. \quad \text{故} = y' > x^{-1}y'x, \\ x > y' > 1.$$

トナルカラ補題6 = ヨリ矛盾カ起ル。 $a_- > 1$ とシテモ同様。 故 = $xy = yx$. 補題5 = ヨリ G は可換 = ナル。

以上 = ヨリ非可換群ホ非アルキメダスの群アル。 例トシテハ例へバ中山氏ノ例 = 従ッテ実函数 $f(x)$, $-\infty < x < +\infty$ 全体ヲ考へ $f \cdot g$ とシテ $f \cdot g(x) = f(x) + g(x+1)$ とスレバヨイ。

アルキメデスの群束 / 可換性 = 就テ

小笠原 藤次郎 (横浜文理大)

ノ最後 = 述ベタ例ハ筆者ノ不注意 = ヨル誤リ / 又々次ノ様ニ訂正スル。

「中山氏ノ例 = 従ッテ ----- 以下ハ誤リ。之ヲ非可換群束ノ例トシテ中山氏, 紙雜誌, 983 参照 = 訂正」